

【2】東諸県郡小体連（学校数 5校 児童数 1372名）

I 年間事業

日 程	事 業 内 容
令和2年 5月21日	第1回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 (1) 役員選出 (2) 令和元年度決算報告 (3) 令和2年度事業計画・予算案検討 (4) 令和2年度の研究計画・研究内容について
令和2年 8月5日	第2回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 (1) 東諸県郡陸上記録会実施計画案の検討 (2) 研究内容に基づく理論研究
令和2年 12月3日	第3回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 (1) 次年度の事業について (2) 研究内容に基づく理論研究
令和2年 2月4日	第4回 東諸県郡小学校体育連盟評議員会 (1) 研究のまとめ (2) 次年度の計画

新型コロナウイルス感染症
予防のため中止

II 事業部のあゆみ

○ 水泳記録会について

例年、郡で実施していた水泳記録会は、今年度より各校開催として準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症が流行したため、各校での記録会も実施できなかった。

○ 陸上記録会について

令和2年10月23日に国富町陸上競技場にて実施予定であった陸上記録会は、新型コロナウイルス感染症が流行したため、中止となった。

III 研究部のあゆみ

1 研究主題・副題

運動の楽しさに触れ、進んで体力向上に取り組もうとする児童の育成
～各学校の実態に合わせた体力向上の取組を通して～

2 主題設定の理由

今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、協議会を開催することができなかったことや臨時休業の期間が生じたため、児童が体を動かす機会も減少し、児童の体力低下が懸念される。

また、東諸県郡の各小学校では新体力テストの結果が県平均を下回っている項目が多く、体力向上が喫緊の課題となっている。児童は、体育の授業や休み時間での外遊び等を通して運動する機会があるものの、放課後に習い事がある、近隣に公園、運動施設がない、家が遠いために友達同士の遊びが少ない等運動に親しむ環境が整いにくく、学校によってはスクールバスや自家用車での登下校で日常的に運動する機会が少ない実態がある。

そこで、研究主題を「運動の楽しさに触れ、進んで体力向上に取り組もうとする児童の育成」と設定し、各学校の実態に応じて体力向上の取組を行った。児童一人一人が無理なく体を動かし、運動する楽しさや目標を達成できたときの喜びを味わうことで、体力向上へつながるのではないかと考え本主題を設定した。

(3) 森永小学校

- 元気タイム（持久走の練習。行間等の時間を使って、全校児童が運動場を走る。）
本年度は、昨年度の元気タイムの回数より多く実施した。
- 6年生が1年生を昼休み誘い、一緒に外遊びをした。



【元気タイム】

(4) 八代小学校

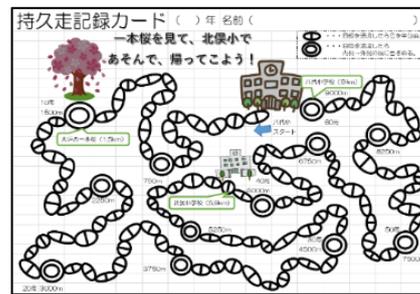
- 「運動能力が伸びるストレッチ」の作成
3分少々曲に合わせてできるストレッチプログラムを作成した。上半身、下半身、それぞれのストレッチを取り入れ、ボールを投げる動作や走る動作等の動きに関わる筋肉を伸ばしたり、前後の動きでボールを投げる際の体重移動の感覚を養ったりすることを狙っている。本年度は、全学年、週に2回の業間の時間で行っている。
- 体育用具の整備
当たっても痛くないボールやボールを狙ったところに投げるための、低学年の跳び箱導入用の小型跳び箱など、体育の学習を充実させるための用具の購入・作成を行った。
- 業間を活用した運動の時間の設定
持久走強化月間を設け、業間の時間に、5分間走を行った。その際に、走る意欲をもって取り組んでもらえるように、記録カードを工夫した。運動場1周を4分割し、ポイントをいくつか通過したかをカードに記録させる形式にした。また、どれだけ走ったかを記録すると、自分が走った距離が何kmか分かるようにし、更に、“八代の一本桜まで到達！”といった名所を目的地として示している。



【体育用具の整備】



【持久走強化月間】



(5) 綾小学校

- 体育コーナーの設置
・・・体育コーナーを設け、ハンドグリップや握力計を置いている。
- ストレッチの実践
・・・朝の会に全学級でストレッチを実践している。また、週に1回はストレッチタイムが設けてあり、全学級でストレッチに取り組み、柔軟な体づくりに励んでいる。



【体育コーナー】

5 成果と課題

(1) 成果

- 校内全体で行う共通実践については、全児童が場や時間を共有でき、効果的であった。
- 各校の取組を交流でき、研修が深められた。

(2) 課題

- 通年で行っている活動については、慣れによるマンネリ化が見られるため、児童の運動意欲を高める工夫が必要である。